

「安全改革委員会」の設置について

平成21年2月12日

当社では、中期経営計画「ニューストリーム2011」に沿って、「安全最優先の職場風土の確立」に取り組んできましたが、このたび、鉄道事業の安全管理体制の強化に向け、具体的な改善策を策定し、確実な実施を図るため、「安全改革委員会」を設置します。

1. 委員会の構成

委員会は、社長を委員長とし、関係の役員及び部長クラスで構成します。

また、社外有識者によるアドバイザリーグループを設置して、専門分野の視点からのご意見をいただき、委員会の審議に反映させます。

アドバイザリーグループ（就任予定者）

小松原明哲氏 早稲田大学教授

酒井一博氏 財団法人労働科学研究所 常務理事・所長

石神康成氏 ヒューマンエイジ研究所 代表取締役

2. 委員会における主な検討内容

「安全最優先」の意識の浸透、安全に係る業務管理体制の整備、社員の教育訓練の充実など、安全に関わる課題について幅広く審議を行い、アドバイザーのご意見を反映させて、改善策を策定します。

3. 委員会のスケジュール

2月24日に第1回委員会の開催を予定しています。

平成21年内に改善策の最終まとめを行います。

その後、改善策の実施状況を確認し、必要な追加改善策を策定します。